

2024年2月13日

各 位

会 社 名 夢 展 望 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 堀 孝 子
 (コード：3185 東証グロース市場)
 問 合 せ 先 執 行 役 員 管 理 本 部 長 今 井 隆 一
 (TEL. 072-761-9293)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

夢展望株式会社（本社：大阪府池田市、代表取締役社長：堀 孝子）は、2024年2月13日開催の取締役会において、最近の業績の動向を踏まえ、2023年5月15日に公表いたしました2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年3月期連結業績予想値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売 上 収 益	営 業 利 益	税 引 前 利 益	当 期 利 益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当 たり当期利益
前回発表予想（A）	百万円 5,043	百万円 △65	百万円 △139	百万円 △146	百万円 △146	円 銭 △9.99
今回修正予想（B）	4,622	△246	△322	△320	△320	△21.81
増減額（B－A）	△421	△181	△183	△174	△174	—
増減率（%）	△8.3%	—	—	—	—	—
（参考）前期連結実績 （2023年3月期）	5,184	△71	△128	△132	△132	△9.39

※本記載数値情報は表示単位未満の端数切捨て、増減率の小数点以下第2位切捨て小数点第1位まで記載しております。

※上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 修正の理由

当第3四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年12月31日まで）は、引き続きエネルギー資源や物流コストの高止まり、円安進行、世界的な物価の高止まり等に加え、長期化した残暑や暖冬など、依然として経営圧迫要因の多い環境が続きました。

当社グループにおいても、新型コロナウイルス感染症の5類への移行やインバウンドの復活などにより実店舗への来店客数は回復傾向にあり、又、新ブランドの立ち上げやコラボ商品のヒットなどの好材料により一定の売上の積み増しは出来た一方で、秋口以降の長期間にわたる気温の高止まりなどにより、年間の繁忙期である当第3四半期連結会計期間を通して全般的に売上が伸び悩む結果となりました。損益についても、収益構造の改善やコスト削減はこれまで以上に進め、費用は計画を大きく下回る見込ですが、年間の繁忙期の売上の伸び悩みに加え、円安進行や原材料価格の高騰などの外部環境の影響による原価率の悪化もあり、当第3四半期連結会計期間にそれまでの上期のマイナスを十分にカバー出来る水準の収益をあげることが出来ませんでした。

以上の結果、売上収益・営業損益・税引前利益・当期利益・親会社の所有者に帰属する当期利益、何れについても、期初の通期業績予想を下方修正せざるを得ないとの判断に至りました。

以 上